

2022年9月20日  
イオン九州株式会社

**毎日のお買物で広がる未来がある**  
**国連 WFP 協会(国際連合世界食糧計画 WFP 協会)**  
**『レッドカップキャンペーン』**

イオン九州株式会社(以下、イオン九州)は、国連WFP協会が推進する『レッドカップキャンペーン』に賛同し、対象商品を販売しております。  
※WFPはWorld Food Programmeの略で、国連世界食糧計画です  
昨年に引き続き今年も、10月の「世界食料デーキャンペーン2022」に合わせ、九州7県でレッドカップマーク対象商品の売場を拡大して販売いたします。



『レッドカップキャンペーン』とは、日本の企業が「レッドカップキャンペーンマーク」を付けて寄付付き商品を展開し、売上の一部を学校給食支援に寄付する取り組みです。  
イオン九州はこの取り組みを対象商品の販売を通じて支援しております。

商品を買って子供たちに栄養と希望を届けよう

WFP 国連世界食糧計画

レッドカップキャンペーン

©Mayumi Rui

レッドカップキャンペーンの仕組み

購入 → 企業が売上の一部を寄付 → 国連 WFP → 学校給食支援 → 途上国の子どもたち

©WFP/Marcus Prior

レッドカップキャンペーンへの参加方法はキャンペーンマークがついた商品を購入するだけ!

WFPの活動は国連加盟国193カ国にわたって展開し、世界の食料不足を解消する。国連加盟国193カ国の子供たちに学校給食を提供し、その栄養を届けています。ぜひご協力をお願いします。

『レッドカップキャンペーン』及び『レッドカップキャンペーン』対象商品についてはこちら <https://www.jawfp.org/redcup/>



※なお、ウェブサイトに掲載された商品すべての取り扱いではありません。

世界飢餓人口8億2,800万人。紛争や自然災害、新型コロナウイルス蔓延に加え、食料価格の高騰などにより、飢餓人口が急増しています。空腹で学校に通う子供たち、学校に通うことすらできない子供たち。国連WFPは、途上国の子供たちに無償で学校給食を提供しており、2021年は約1,550万人の子どもたちに給食を届けました。

■国連WFPは、「飢餓ゼロ」が他のSDGs目標達成の基盤になるとの考えのもと、その実現を目指しています。



## イオン九州『レッドカップキャンペーン』売場展開について

展開店舗：「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」「ザ・ビッグ」約250店舗にて  
レッドカップマーク対象商品を販売中。

9月26日（月）からは、下記20店舗にて順次、レッドカップマーク対象商品  
売場の拡大を実施します。

### 【売場拡大店舗】

福岡県：イオン筑紫野店・イオン香椎浜店・イオン福岡店・イオン戸畑店・  
イオンスタイル笹丘・イオン穂波店・イオン直方店・  
マックスバリュ上の原店・マックスバリュ千早店

佐賀県：イオン佐賀大和店

長崎県：イオン大塔店・イオン時津店

熊本県：イオン熊本店・マックスバリュ西熊本店

大分県：イオンパークプレイス大分店・マックスバリュ賀来店

宮崎県：イオン宮崎店・イオン延岡店

鹿児島県：イオン鹿児島店・マックスバリュ武岡店



（ご参考）  
昨年のイオン戸畑店での売場拡大展開の様子。



（ご参考）  
昨年のイオン佐賀大和店での売場拡大展開の様子。

イオン九州は、商品の販売を通じて、お客さま・さまざまな団体さま・企業さまと協力し、  
持続可能な社会の実現を目指しております。今後も『レッドカップキャンペーン』対象商品の  
販売を継続してまいります。

以上